

「第10回いわてマンガ大賞」コンテスト受賞作品の決定について

「第10回いわてマンガ大賞」コンテストの受賞作品が決定しましたのでお知らせします。
また、表彰式を12月6日（日）に開催しますので、併せてお知らせします。

1 コンテストの概要

(1) 目的

岩手のマンガ文化の振興とマンガを活用した本県の魅力発信を行うもの。

(2) 主催

岩手県

(3) 共催

盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校

(4) 募集期間

令和2年6月19日（金）～9月14日（月）

(5) 募集部門

ア 一般部門

岩手県を題材とした作品（ジャンル不問）

イ 1～4コマ部門

岩手をイメージさせる1コマから4コママンガ作品

(6) 応募数

一般部門、1～4コマ部門ともに、昨年度を上回る多くの応募がありました。



部門	応募数									
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回
一般部門	50	112	64	52	57	56	45	34	32	45
1～4コマ部門※					257	82	211	200	239	289
総数（部門計）	50	112	64	52	314	138	256	234	271	334

※第7回までは「4コマ部門」。

※今年度、題材例として「新しい生活様式」を示したところ、新型コロナウイルス感染症に関する作品が一般部門に2作品、1～4コマ部門に23作品ありました。

(7) 応募者の内訳

ア 一般部門（第9回：32作品 第10回：45作品）

居住地	9回	県内26（81.3%）、県外5（15.6%）、海外1（3.1% ※フランス1）
	10回	県内28（62.2%）、県外9（20.0%）、海外8（17.8% ※フランス8）
年齢	9回	10代13（40.6%）、20代12（37.5%）、30代2（6.3%）、40代以上4（12.5%）、不明1
	10回	10代20（44.4%）、20代17（37.8%）、30代2（4.4%）、40代以上6（13.3%）

イ 1～4コマ部門（第9回：239作品、第10回：289作品）

居住地	9回	県内205（85.8%）、県外10（4.2%）、海外24（10.0% ※フランス2、中国22）
	10回	県内264（91.3%）、県外14（4.8%）、海外11（3.8% ※フランス1、中国10）
年齢	9回	10代以下210（87.9%）、20代5（2.1%）、30代0（0%）、40代以上9（3.8%）不明15
	10回	10代以下260（90.0%）、20代6（2.1%）、30代11（3.8%）、40代以上12（4.2%）

(8) 審査方法

一次審査は、出版社（株）銀杏社）の漫画編集者により実施し、一般部門15作品、1～4コマ部門37作品（一般の部14作品、中学生以下の部23作品）が通過しました。

二次審査は、プロの漫画家、漫画雑誌編集者、書店員、県で構成する審査員11名による審査会を開催し、受賞作品を決定しました。

2 受賞作品

(1) 一般部門

ア 大賞（1作品）

〔賞金等：賞金10万円+「コミックいわてWEB」及び「コミックいわて」第10巻（令和3年3月発行予定）へ掲載〕

- ・作品名：「シンデレラin岩手」
- ・作者：さささまきき（18歳、盛岡市）
- ・作品概要：「岩手王国」のシンデレラが、座敷童子に連れられて舞踏会へ行き、王子様と出会う。
- ・講評：完成度がとても高い。
岩手の魅力をしっかりと観察して上手く作品に取り入れている。



イ 優秀賞（3作品）

〔賞金等：賞金5万円+「コミックいわてWEB」へ掲載〕

作品名	作者	作品概要	講評
「KENJI百景」	ヒコ&マッキィ (52歳・17歳、平泉町) ※共作	賢治の立ち姿を「告白」「募金」「野球」など百の場面として描いた作品。	・ギャグとしても作品としてもレベルが高い。 ・旬の話題を上手く取り入れている。
「わかさぎ！」	たかせ 高瀬コウ (32歳、滝沢市)	久しぶりに岩手を訪れた一加は、あかりに強引にわかさぎ釣りに連れていかれ、その魅力にはまる。	・今までなかった新しいテーマを扱っている。 ・絵がとてもかわいい。
「変わらないもの」	ひいち 緋彦 はる (25歳、盛岡市)	岩手山の登山を通じて、変わらないふるさとへの思いをセリフを使わずに表現した作品。	・岩手山を登ったことがある人なら思わずうなずいてしまう、巧みな描写が秀でている。

ウ 学生の部（金賞2作品、銀賞3作品）

賞	作品名	作者
金賞 〔3万円分相当の画材、図書カード〕	「久慈の大地を踏みしめて」	keisuke（18歳、盛岡市）
	「ひつつみ！」	デストロイヤー次郎（19歳、盛岡市）
銀賞 〔1万円分相当の画材、図書カード〕	「青春テニス」	いしかわ れいな 石川 怜夏（13歳、遠野市）
	「冒険者一行、冷麺と遭遇す」	さくま 佐久間 くま（24歳、秋田県）
	「忘れないあなたの先に。」	あおの 蒼乃 ちよ（16歳、盛岡市）

(2) 1～4コマ部門

ア 一般の部（最優秀賞1作品、優秀賞2作品）

賞	作品名	作者
最優秀賞 [3万円]	「岩手の妖怪ルポ」	ショーコサン（37歳、福岡県）
優秀賞 [1万円]	「ときめく♡岩手ディスタンス」	<small>かおるこ</small> 薫子（29歳、盛岡市）
	「コロナ禍のカップと座敷童子」	のりのり（25歳、福島県）

イ 中学生以下の部（最優秀賞1作品、優秀賞3作品、特別賞1作品）

賞	作品名	作者
最優秀賞 [図書カード5千円分]	「コロナニモマケズ」	にっしー（13歳、奥州市）
優秀賞 [図書カード3千円分]	「わんこそば」	<small>ろっかく</small> 六角 <small>せいや</small> 聖弥（14歳、葛巻町）
	「転校生に岩手をアピール」	つぶつぶ（13歳、花巻市）
	「馬の本心」	しずく（13歳、盛岡市）
特別賞 [わんこきょうだいの文具等]	「岩手少女」	SHAN（15歳、中国・雲南省）

※1～4コマ部門の受賞作品はコミックいわてWEBへ掲載します。

3 表彰式

(1) 日時・場所

令和2年12月6日（日）15時00分～15時30分

アイーナ 804A会議室

(2) 出席予定者

受賞者、知事、竹谷州史氏（審査員・漫画家）、工藤昌雄氏（盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校校長）ほか

(3) タイムスケジュール

15:00 開会

15:01 主催者挨拶（知事）

15:03 審査講評（審査員代表：竹谷州史氏）

15:05 表彰

①一般部門大賞・優秀賞、1～4コマ部門（知事）

②一般部門学生の部（盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 校長）

15:20 激励の言葉（盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 校長）

15:22 閉会

15:23 記念写真撮影

15:30 終了

(4) WEB配信

表彰式の模様は、後日県公式動画チャンネルで配信します。

[担当：主幹兼文化交流担当課長 大越、主査 小笠原（電話019-629-6286）]